



平成 27 年 8 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 ディー・エル・イー
代表者名 代表取締役 椎木 隆太
(コード番号：3686 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 CFO 兼 経営戦略統括本部長 川島 崇
(TEL. 03-3221-3980)

通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 8 月 12 日に公表いたしました平成 27 年 6 月期（平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日）の業績予想と本日公表いたしました同実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 6 月期 通期業績予想と実績値との差異（平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日）

| 単位：百万円 | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|------------|-----------------|-----------------|-------------------|-------------------|-----------------|
| 前回発表予想 (A) | 2,200 ～2,620 | 433 ～557 | 427 ～551 | 271 ～351 | 16.47 ～21.31 |
| 実績 (B) | 2,018 | 331 | 338 | 220 | 13.34 |
| 増減額 (B-A) | △601 ～△181 | △225 ～△101 | △212 ～△88 | △130 ～△50 | |
| 増減率 (%) | △23.0 ～△8.2 | △40.5 ～△23.5 | △38.5% ～△20.7% | △37.3% ～△18.8% | |

2. 差異の理由

売上高につきましては、劇場映画の公開時期が、劇場側との交渉等により平成 27 年 3 月から平成 27 年 5 月へと後ろ倒しとなったこと及び興行収入・関連収益（マーケティングサービス・デジタルコンテンツ・グッズ等）が計画に達しなかったことから予想を下回ることになりました。

利益面につきましては、特に成長分野（インターネット動画広告を含むマルチメディア・マーケティングサービス、スマートフォンアプリやスタンプ等のデジタルコンテンツ等）への人材採用を前倒しで実施したこと及び、事業領域拡大のために計画していた M&A に関しては当初想定していた案件に加え、より成長機会が見込める案件（平成 27 年 6 月「TOKYO GIRLS COLLECTION」商標権の買収他）が発生したために、M&A 関連費用の負担が計画以上となり予想を下回ることになりました。

なお、平成 27 年 6 月期においては、スマートフォン向け動画 SNS アプリを運営する Glue-th 株式会社への出資及び「TOKYO GIRLS COLLECTION」商標権の買収を実行して、新規事業を立ち上げており、平成 28 年 6 月期以降の中期経営計画において順次業績への貢献を見込んでおります。

以上